

ぽっかぽか

7・8月



きりん組



～自分でお尻をふけるかな？～

🌿 ワールドカップの話題で毎日大盛り上がり！ 様々な国を知ることにつながったり、外でサッカーをしたり積み木でスタジアムを再現したりと興味・関心を広げ遊びへつなげている子ども達です。熱いのはワールドカップだけではなく！ 現在きりん組では、“排便後、自分でお尻をふく” というステップに熱意を持って挑戦をしています🔥 夏は汗をかきやすく、肌トラブルも起きやすい季節です。清潔に過ごすためにも、トイレ後の習慣づけはとても大切です。この機会に、ご家庭と園とで一緒に取り組みながら、子どもたちの「自分でできた！」という自信を育てていきたいと思います。

👉 やりかた（園では次のように伝えています）

- ①トイレトペーパーを 伸ばす ⇒ たたむ（半分ずつにしていき手のひらサイズに） ⇒ ちぎる
- ②お尻の「後ろ」へ持っていき、前から後ろへと拭きます。※できれば「つまみとる」
- ③拭いたトイレトペーパーを確認（目で見える）し、ついていたら、①から。

もちろん、大人が最後「仕上げ拭き」をして確認しています。おうちでもチェックしていただけると嬉しいです。

🌟 大切にしていることは「自分でやってみたい！」と思う気持ち

お尻をふくことは、

・清潔を保つ ・体の仕組みを知る ・プールにいける ・“自立心”の成長にもつながる。

などメリットはたくさん…しかし、保育園では、なによりも大切にしていることはお子さん自身が「決める」（＝自己決定）ということです。また、仕上げ拭きの際には、「拭いてもいい？」と丁寧に声をかけています。

👉 ご家庭でも「やってみよう！！」～ おうちでできるサポート～

- ・ トイレトペーパーを適量ちぎる練習 まずは量の感覚をつかむところから。
- ・ 前から後ろへふく動きをゆっくり教える めいぐるみや紙を使って練習しても OK。
- ・ 「汚れていないかな？」と確認する習慣づけ 自分の体を自分でチェックする力が育ちます。
- ・ できたらたくさんほめる 成功体験が次の意欲につながります。
- ・ 終わったら必ず！手洗いをセットで行なう。より「きれいになった」を実感できますね！

最後に・・・

今では、排便後、「自分でやってみる！」と挑戦する姿が増えてきました。

中には大人の仕上げ拭きなしでトイレから出てくる子もいるんですよ♪

子ども達が自分のペースでチャレンジし、自信につながれるよう一緒に歩いていきましょう。